



福井市高須城小学校（休校）の 再利用に向けた現地調査：下川 研究室 3 年生のまちづくり課題



写真は高須城小学校の全景と集落内の特徴を示す。
清水・ビニールハウス・干し柿が魅力的な地域。

福井市西部の歴史ある高須町。現在は人口減少で小学校が休校し、その活用が大きな課題です。この難題に、まちづくりを学ぶ下川研究室の3年生が取り組んでいます。

学生たちは雪が降る前の11～12月に現地へ入り、地形や集落の形、特徴的な資源や暮らし方を調査しました。住民との対話を通じ、地域の隠れた宝物や暮らしの息づかいを探りました。大学では自主的なワークショップを何度も繰り返し、集落を元気にする2つの再利用案をまとめ上げました。

現場のリアルな課題に真剣に向き合う経験は、学生にとって教室では得られない実践的な成長の機会となりました。

文責 下川 勇

【連絡先】

福井工業大学 まちづくりデザインセンター

Tel : 0776-29-2661 E-mail : machi-design@fukui-ut.ac.jp

